

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市勤労市民プラザ（長沼原・幕張）
条例上の設置目的	勤労市民の文化の向上及び健康の増進を図り、もって福祉の増進に寄与するため。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	勤労市民が安心して、喜びをもって働くことができるよう、雇用対策をはじめ、労働環境の整備や福利厚生充実等、市が展開する各種施策の一端を担う。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	勤労市民の多様な学習・サークル活動、さらにはスポーツ等の活動の場所として、会議室・多目的ホール・体育館・トレーニング室等多くの機能を備えた施設の効率的かつ効果的な利用促進による、勤労者福祉の増進。
制度導入により見込まれる効果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目線に立った、事業の企画及び実施、施設の管理等に関するノウハウによる、効率的かつ効果的な施設の管理運営。 ・柔軟な料金設定や幅広い広報による、施設の利用促進。 ・実地の状況に即した対応による、施設の保全・トラブルの未然防止。 ・指定管理者のノウハウと経験を活かした、地域連携との多種多様な企画による、施設の効果的活用及び利用促進。
指定管理者名	Fun Space・オーチャー共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	Fun Space株式会社（代表企業）
	株式会社オーチャー（構成企業）
指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年）
所管課	経済農政局経済部雇用推進課

2 成果指標等の推移

(1) 利用者数（成果指標1）

	元年度	年度	年度	年度	合計
実績値	216,181人				216,181人
数値目標※	240,000人 (237,000人)				240,000人
達成率	90.1%				90.1%

(2) 稼働率（成果指標2）

	元年度	年度	年度	年度	合計
実績値	49.4%				49.4%
数値目標※	58.0% (57.5%)				58.0% (57.5%)
達成率	85.2%				85.2%

(3) 顧客満足度（成果指標3）

	元年度	年度	年度	年度	合計
実績値	72.5点				72.5点
数値目標※	70点以上				70点以上
達成率	103.6%				103.6%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	元年度	年度	年度	年度	合計
利用件数	14,804件				14,804件
利用料金	42,686,340円				42,686,340円

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

		元年度	年度	年度	年度	合計	
必須業務	指定管理料	実績	57,865			57,865	
		計画	58,551			58,551	
	利用料金	実績	42,667			42,667	
		計画	46,878			46,878	
	その他	実績	0			0	
		計画	0			0	
	合計	実績	100,532	0	0	0	100,532
		計画	105,429	0	0	0	105,429
	支出	実績	96,993				96,993
		計画	105,429				105,429
収支	実績	3,539	0	0	0	3,539	
自主事業	収入	実績	20,138			20,138	
		計画	19,304			19,304	
	支出	実績	18,625			18,625	
		計画	19,304			19,304	
収支	実績	1,513	0	0	0	1,513	
総収入	実績	120,670	0	0	0	120,670	
総支出	実績	115,618	0	0	0	115,618	
総収支	実績	5,052	0	0	0	5,052	
利益の還元額	実績	707					
利益還元の内容		備品の購入					

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月に市の指示による一部休館が発生したが、その中でも成果指標（利用者数、稼働率、満足度調査）の目標達成率がいずれも85%以上であったため。（85%以上105%未満：C）
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	市の指定管理料支出が選定時の提案額の97.6%で運営できたため。（5%未満の削減：C）
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	使用許可のルールについても、業務マニュアルにより従業員に周知を図り、不適切な取扱いが発生しないよう努めている。
4 施設管理能力		
（1）人的組織体制の充実	C	開館中は、所長、副所長のうち、1名は必ず出勤する体制を確保し、予約状況等に応じ、受付パートの人数を増員するなど、柔軟なシフト対応を実施した。
（2）施設の維持管理業務	C	基準、マニュアルに基づく施設管理、保守管理、設備・備品管理、清掃、警備が適正に実施されている。
5 施設の効用の発揮		
（1）幅広い施設利用の確保	B	休館日は、市の基準では週1回のところ、指定管理者からの提案書どおり月1回で運営し、施設の有効活用に寄与した。
（2）利用者サービスの充実	B	wi-fiアクセスポイントの設置により、利用団体の利便性向上を図っている。また、利用者満足度調査による自己モニタリングや定期的なインターネット検索による評判の把握など、利用者ニーズを汲み取り、より良いサービス提供のための努力を行っている。
（3）施設における事業の実施	B	事業単体での収支に捉われず、施設の役割や利用者のニーズに応じた事業を実施した。実施に当たっては、座学型講座だけでなく、対話や体験を重視した参加型講座を開催したほか、地域ニーズに合わせた講座を実施するなど、様々な工夫をしている。

総合評価	B
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

○	事業計画どおり施設管理を行っており、成果指標の数値目標（利用者数、稼働率）をほぼ達成しているため。
○	顧客満足度調査において70点（合格点）以上の結果が出ており、高評価を得ているため。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・概ね適切に管理運営が行われていると認められる。 ・利用者ニーズを汲み取り、サービス内容の改善に努めることで稼働率の向上を図るなど、積極的な運営が行われていることは評価に値する。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を適切に行うこと。 ・今後も、顧客満足度を高められるよう、適切に管理運営されたい。
--